

20周年記念 コムズフェスティバル 市民企画分科会 実施報告書

グループ名	ウィメンズカウンセリング松山
開催日時	2020年2月16日（13時30分～15時30分）
テーマ	あなたはあなたを生きなさいー知恵と勇気のフェミニズム
形式	講演と質疑応答
講師等	河野貴代美（元お茶の水大学教授）
参加人数	合計 47名（女性 45名，男性 2名）
実行委員数	合計 8名（女性 8名，男性 名）

〈内容〉

あなたがあなたを生きるとはどういうことか。自分が自分であることがわかるということ。自分のことをどのように思っているのか、自分をどう定義しているのかを考えてほしい。他者評価ではなく、自分の良いところ、弱点は？どんな人とかかわりやすかったり、関わりにくかったりするの。自分を真ん中に置いて社会とつながることである。

「あなたがあなたを生きる」ことは「あなたがどうしたいか」を知ることから始まる。

自分がどう感じ、どのように決定していきたいかが大事である。そこで「知恵」が必要になる。「知恵」とは人との対話。「私はこうしたいが、どう思う？」と問うことが大切である。

ロールプレイ（性別役割分担にとらわれている夫妻の会話など）を行うことにより対人関係の交渉事の方法を学ぶ。身近な人との関係には会話の技術がある。相手を非難せず、冷静に考えてもらうよう丁寧に言う。このようなアサーティブトレーニングを積み重ねることが必要である。

その次はどうしたいか。行為である。するもしないもあなた次第です。

世の中の動きや対人関係を学びながら、「知恵と勇気」を出して自分を開いていく。それが「あなたがあなたを生きる」ということである。そこには厳しい現実があり、うまくいかないこともあるが、とりあえずスタートすることが必要である。どうスタートするかは多くの課題があり、それぞれの方の状況によって違うけれども自分を開いていきたいと思う人が今日はいらしていると思う。あなたにとって「あなたをあなたとして生きて」幸せでないという意味がない。

フラワーデモやDV被害者について、いない・見えないと思うことは、あなたの生きている世界が狭いと思ってください。10m先の世界に一步踏み出してください。



〈参加者の声〉

- ・自分らしく生きていくことの大切さを真剣に感じられた。自分の感情を大切にして自己評価を肯定して 行動し自分を幸せにできる人生を送っていきたい。一步一步たくさんの経験をしたいです。学ぶことは楽しいです。笑顔になれ楽しい講座でした。(50代)
- ・「自己評価は他人の評価ではない」「自分は自分で定義する。」非常に新しい考え方でした。「こうでなくてはいけない」から脱皮したいと思います。(40代)
- ・フェミニズムに対しあまりいい考えをもつことはありませんでした。男女それぞれに向けた役割があると思っていたからです。今回河野先生のお話を聞き、女性のおさえつけられている力の可能性を感じました。男女異性を責めるのではなく歩み寄りが必要なのだと知りました。(30代)

〈まとめ〉

女性も男性も役割を生きるのではなく、自分を生きて良いということ、自分を生きるとは実はどういうことなのかを、わかりやすく段階を追って話していただいた。アサーティブトレーニングのロールプレイもあり、具体的にわかりやすかったと思う。もう一例ぐらい、ロールプレイの事例が出るともっと面白かったかもしれない。自分を生きるとはまず自分を知ることから始まること等、受け取っていただけたと思うが、もっともっと多くの女性たちに伝えていかねばならないなと改めて確認した。